

【質問2】中学校・公募応募教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、赴任に当たって不安に感じていたことはありますか。	【質問】 実際に赴任して、その不安は解消されましたか。
大島町	教諭	男	30代	知り合いが一人もない環境に飛び込むことへの不安	教科間、生徒・保護者との距離が近いので、すぐに打ち解けることができました。
大島町	主任	男	30代	家族の同意が得られるか。また生活面で苦勞をかけることはないか。	子育て世代の先生方が多くいて安心して子育てができる。
大島町	教諭	男	20代	赴任の1か月前に第1学年の担任になるとの話があった。島の教育事情が何も分からない状態での担任は非常に不安であった。	赴任してからは、不安が解消されたというよりも、次から次へとやらなくてはならないことが迫ってくるため、それをこなすのに必死だった。
大島町	主任	男	40代		生活面で、不便さがあるだろうなどは思っていました。通販の日数もあまり変わらないので、不便さはほとんどありません。この部分は、大島と他の島しょと大きく違うところかもしれません。ただし、大島とはいえ、海を渡ることになるので、上京などが天候に左右されることが多いです。何度か友人との約束があったのですが、天候の都合で行けなかったことがあります。
利島村	教諭	男	20代		引っ越しの仕方が不安でしたが、島嶼赴任者説明会に出席することで解決しました。<※赴任者説明会は、例年3月上旬に開催しています。>
新島村	教諭	女	20代	①都内で用事があっても帰ることができないのではないかと。 ②買い物などが不自由なのではないかと。	①新島には船と飛行機、両方の交通手段があるため、自分が離島したいときに離島できないということにはほぼない。また、生徒数に対して教員数が多いので、休暇もお互いに声を掛け合って取ることができる。天候の関係などでどうしても出られないことはあるが、そこを割り切ってしまうとまったく問題なく暮らせている。 ②スーパーの閉店時間は7時と早いですが、部活動が終わった後に買いに行くなどの工夫をすれば困ることはない。多少物価は高いが、離島にも送料無料で配送してくれるネット通販も多くあるので、それらを利用している。
	主任	女	30代	私と未就学児の二人で赴任したので、若い單身の方と比べたらさらに出島も難しいかもしれず、一度島に行ったら、なかなか内地に出向く機会がないだろう(実家は遠方で、夫の自宅も調布、竹芝に近くはないため)、買い物を楽しみたいな、と思うこともあるだろうし、かなり寂しいだろうなと思っていました。	出張、プライベート等、少しの連休なども活用して出かける方や、島民の方も含めて、想像より行き来されていると感じました。 我が家は、私一人で子連れで大荷物、かつ、各種交通機関を使って出入りするの億劫なのと、何より、島の中での楽しみ(海など自然の中で子供と遊ぶ、散策する、観光する、島の特産物を楽しむ、など)もあり、外に出かけたいという気持ちは不思議とあまりわいてこない生活です。
	教諭	女	40代	①健康面、安全面は異動・赴任してみないと分からない部分が多いので、多少の不安はあった。	①今のところ困ったことはなく、健康診断も島内でできたので安心している。 ②どの職場でも同じ年代の職員がほとんどいないので、少ない人数の中での立ち位置に困ることはないかと思ったこともあったが、個性あふれる方々と仕事もプライベートも楽しく過ごしている。